

ジップタブ

プログラムの概要・ねらい

のこぎり、切り出しナイフ、キリまたはボール盤を使っての木工作。日々使うものを自作することで、自然に親しむ心情を涵養する。

場所	クラフト室		
時間	1時間30分～2時間		
値段	無料		
季節	年間	人数	クラフト室 席数48
準備物	<p>【利用者】 ぞうきん、新聞紙、活動に適した服装 救急用品、軍手、筆記用具（鉛筆、ボールペン、マジックなど） 小枝（自然の家内で採集可能）</p> <p>【自然の家】 材料（ナイロンロープ15cm）、万力、のこぎり、キリ又はドリル（3.5mm）、切り出しナイフ</p>		

①準備

材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付にて受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。工具の確認をする。
小刀は、左利き、右利き用があるので選んで使用する。

②実施の流れ

【時間】

0:00 作り方の説明

小枝の採集

外に出て、自分で気に入った小枝を探してくる。
※別時間に採集を行っておくと、時間短縮ができる

0:30 穴あけ

キリまたはドリル（3.5mm）で、先端から1cm程度の位置にひもを通す穴をあける。（写真①）

1:15 表面の加工（希望者のみ）（写真②）

イニシャルを入れるスペースや模様を入れるために、小刀で木の表面を加工する。
※短く切断したあとだと、きり、小刀の扱いが難しいためこの段階で行う。

1:30 切断

万力以小枝を挟み、ノコギリで小枝を2～3cmに切る。（写真③）

装飾、名前入れ（希望者のみ）

木材などに絵や文字・柄などをつける
入れたい絵や文字・柄、自分の名前などをペンで書いていく。

ひもを通す

パラコードを穴に通して結ぶ。（写真③）

ジッパーにつけて完成（写真④）

片付け

終了



③後片付け

工具等を元へ戻し、ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照） 工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。クラフト室の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。